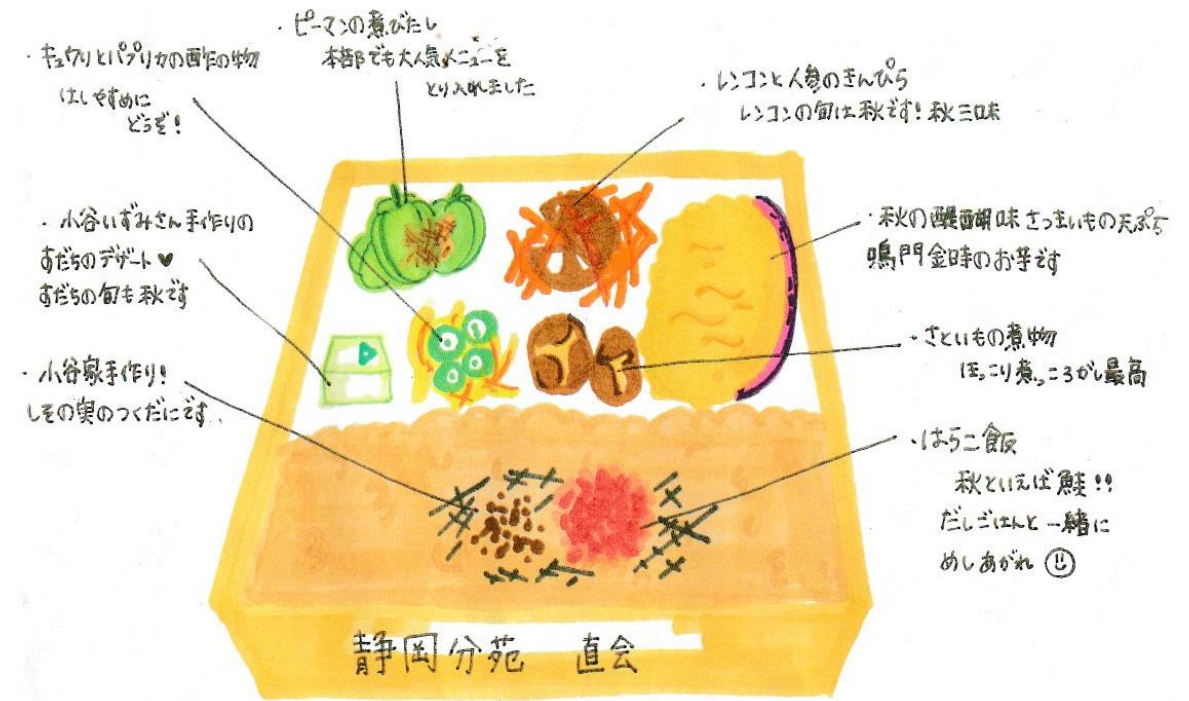




令和5年10月静岡分苑秋季大祭

国々にきたる大難小難に
のがせ給へと祈る「開祖
出口すみこ
神苑のめぐみに綾の糸染めて
錦織りゆく神のまにまに
出口紅



2023年秋季大祭 直会 包装紙 (作成: 静岡分苑 直心会)

「ワカヒメギミノミコト」は、開祖さまのご神霊で
大本の教典では「稚姫君命」「稚姫岐美命」「若姫君
尊」「稚日女岐美尊」「若日女君命」などの漢字があ
てられ登場しています。
稚姫岐美命は、国祖の大神さまの息吹から生まれた
神さまであり、国祖の大神さまと同様に、人間の姿
をとってご活動になられた最初の神さまです。稚姫
岐美命は、大本のご神業において非常に大変重要な
神さまです。
稚姫岐美命は、初発の国祖神政時代（神代のエルサ
レム）にご活躍されています。その後、後身とし
て、三十五万年前の太古に「初稚姫」として丹波国
に生誕し三五教の宣伝使としてご活躍します。そし
て、天保七年（一八三七年）に出口なお開祖として
生まれ、明治二十五年に、国祖の大神さまが稚姫岐
美命の精霊に神格を満たし、開祖さまにおかかりに
なって大本を開教しました。
戦前、稚姫岐美命は本宮山の山頂に位置する綾機神
社で鎮祭されていました。稚姫岐美命の鎮祭では、
聖師さま自らがお宮の前にひざまづき、頭をお宮の
中に入れ、天の数歌を三回唱えられてお鎮めになり
ました。しかし、大本事件でお宮が壊されて以降、
稚姫岐美命は大本の聖地でお祭りされていません。

静岡分苑 秋季大祭 講師 前田茂太特派宣伝使
「ワカヒメギミノミコト」

【編集後記】

10月18日の霊界物語全国一斉拝読ですが、静岡分苑では108名の方が拝読されました。ありがとうございました。

令和5年11月12日

発行者 大本静岡分苑

〒421-3306

富士市中之郷小池下2353-1

谷田 新樹

道の友垣

Saluton!

こんにちは

競り合いが起きます。民族や宗教の違い、貧富の差による格差問題、到底理解できない理由もあります。小競り合いから大きな衝突・紛争まで。この世の中から争いごとが無くなるためにはどうすればいいんだろうかと考えるとき、時空を超えた対話・理解・協力こそが必要なのではないでしょうか。

一〇月秋季大祭で役割拝読をさせていただいた静岡松風支部の佐藤です。大本に入信して約八年になりました。きっかけは妻や息子の入信です。学生時代に京都で四年間過ごしたということもきっかけの一つかも知れません。世界には様々な理由により各地で紛争が起こっています（我が家でも妻がよくケンカを吹きかけてきて小



佐藤 敏広さん
(さとう としひろさん)
袋井市在住
松風支部所属

「初稚姫」は『霊界物語』の第二十一巻から第六十五巻までに登場しており、登場回数だけではなく、『霊界物語』の主人公と言っても過言ではありません。私たちがめざすべき黄金時代の天的人間の有り様を示されています。

このたび、長生殿の前の土地を契約する権利を得ることができました。その主な目的として綾機神社の建立が挙げられます。教主さまは、綾機神社を多くの人々が参拝する場所にしたいと述べておられます。

『いづのめしんゆ』には、「大出口直は若姫君命の御魂と一つになり、上天（くにがえ）に至り、天の大方を修め、また地へも下りてこの地の上の立替えに取り組む」と示されており、大正七年に開祖さまが「昇天された際に、稚姫岐美命も一緒に天界へ上がられました。再び、稚姫岐美命が地上で世界救済のご経緯を果たされる時節が到来したと推察いたします。

この時節に、大本信徒として生まれた私たちは、大本信徒としての使命を重く受け止め、皆さまと共にご神業に邁進したいと思います。

EPA創立100周年記念行事

今回祭官として参加させていただきましたが、外国の方も含めて人が多くとても緊張しました。色んな国の人と一つの言語で話せるために、もっとエスペ란トの勉強をしようと思いました。

(文・小谷耀) 写真上

百周年という素晴らしい日に奉仕団として参加させていただいて、年代、性別、国籍問わず沢山の方と関わらせていただいたことにとっても喜びを感じます。笑顔溢れる日でした

(文・小谷凜) 写真下



直心会より

毎年9月の月次祭に、敬老のお祝いをさせて頂いています。今年も祭典でも、感謝と長寿と健康の祝詞を奏上させて頂きました。また、本部からの記念品と静岡連合会からお菓子をお届けさせて頂きました。

(斎藤雅美 文)

米寿

平野澄子 様(日野)
奥村由美子 様(静岡)

喜寿

石川綾彦 様(用宗)
松本登 様(志太)
浜辺悦彦 様(大浜)

おめでとうございます！



お楽しみ会のご案内

【日程】 12月9日(土)～10日(日)
【場所】 静岡分苑
9日昼過ぎから受付予定です。片方の日だけの参加も可です。
9日はケーキ作りや鍋パーティー、工作を予定しています。参加希望の方は小谷徳生または谷田淳子まで。誰でも参加できます。ご参加お待ちしております。
(主催：青松会・青年部)

祭式講習会開催のご案内

・【日程】 令和5年12月16日(土)～17日(日)
・【場所】 静岡分苑
・【集合時間】 両日共に 8:30
・【講習時間】 16日 9:00～17:00
17日 9:00～16:00
・【対象】 祭式4級・3級取得希望者
・【持ち物】 動きやすい服装・帯・笄
★人数把握の為、参加希望者は小谷まで連絡ください。